

きれいなドローボール、あきらめない!

楽しいぞ!
大人の
ゴルフ合宿
(保存版)

8|7

2012 No.30
380ye

WEEKLY
GOLF DIGEST

ゴルフ タイジェスト

Aug. 2012 Volume 47
Number 30

日本人選手は
なぜ勝てない?
全英オープン
上杉隆
縦横無尽レポート

日本一のアマ、プロを育てた
嘉数森勇さん、本誌初登場!

「でつかいフォローが第一」
沖縄の名先生の
答えです

50ゆつ
Y伸び
10秒かけて
つくり上げたら
ドライバーから
パターまで
最高のボール位置の
探し方

ちょっと低い球と
とても低くなく
低い球を打つ



LESSON INTRODUCTION

沖縄に
知る人ぞ知る
名伯楽がいた

この人、
誰だ!?



伯楽エピソード 1

9Hで7バーディ・1イーグルの
ギネス記録保持者

諸見里しのぶの
基礎を作った



伯楽エピソード 2

2年連続
日本女子アマ制覇

比嘉真美子を
育てた



伯楽エピソード 3

設立5年で
もとぶ

本部高校ゴルフ部を
全国2位に導いた

沖縄本島・北部一帯の山原(ヤンバル)には手つかずの自然が多く残っていて、時にどんなでもない発見がある。たとえば鳥類天然記念物の「ヤンバルクイナ」、絶滅危惧種の「ヤンバルテナガコガネ」、そして「嘉数森勇」。ん、「カカズシ」ユウ」つて、誰? そう思うのも無理はない。今までこの人が表舞台に立つことは、ほとんどなかったからだ。それが愛弟子、比嘉真美子の女子アマ2連覇達成によつて、注目が集まり、「ヤンバルクイナ」クラスの大発見(?)となつたのである!



沖縄発

嘉数流で ドライバー 開眼!!

嘉数先生ってこんな人

- 1921年 名護に生まれる
- 1949年 ゴルフを始める
- 1965年 インストラクターの資格を取る
- 1998年 諸見里しのぶを教え始める
- 2005年 比嘉真美子を教え始める
- 2006年 本部高校ゴルフ部の設立に携わる
- 2011年 教え子の新垣比菜が小学生で女子ツアー出場
本部高校ゴルフ部(男子)、全国大会で準優勝
比嘉真美子、日本女子アマ優勝
- 2012年 エナジックゴルファカデミー開校
比嘉真美子、日本女子アマ2連覇

ヤンバルの熱血先生
嘉数森勇

かかず・しんゆう
琉球大学体育学部卒。
学生時代は陸上競技の走り高跳び選手。教師生活5年後に運動用品メーカーに勤め、ゴルフを覚える。その後NGFの指導資格を得て、現在はエナジックゴルファカデミー(名護市)の校長を務める。



この先生に
教わると
ドライバーが
自信満々で
振れる
ようになる!
よ

とんでもなく飛ぶ、日本女子アマ女王・比嘉真美子。
びっくりするほど球が曲がらない諸見里しのぶ。
そんなドライバーの名手を育てた名コーチが本誌初登場!
ドライバーが自信満々で振れるようになる、その秘密とは?!



この大きな
フォローが
260Y超の
飛距離を生む!

2年連続日本女子アマ制覇
比嘉真美子

ひが・まみこ
小学5年生のとき、父の勧め
でゴルフを始め、嘉数先生の
指導を受ける。11年、12年
と日本女子アマ2連覇。
260Y超の飛距離を武器
に、今季プロ入りを目指す

と教えました



はどうしたらよいのだろうか。
「大事なのは、ティークバック
で肩を90度以上回すこと。
ここで溜まった力を左サイドへ
の体重移動で解放すれば、フ
ォローが大きくなり、飛距離
を伸ばすことができるのです」

飛ばしたかったらスwingアーケークを大きくしよう

POINT 1 90度以上
肩を回す

大きなフォローを取るには、バックスイングでしっかり肩を回すことが大切。バックスイングは走り高跳びで言えば助走の部分。ここで十分にパワーを溜めないと飛距離が出ないのだ



POINT 2 ダウンで
左へしっかりと
体重移動

肩をしっかりと回した状態から左足に体重を移動すると、クラブに大きな遠心力が生まれ、フォロー側のスイングアーケークが大きくなる



ダウンでお尻の穴をキュッと締め、右足を左足に寄せながら腰を回すと、左への体重移動がスムーズにできる



体の回転と体重移動で
フォローを大きくする

プレーヤーの個性を伸ばす。

それが嘉数式レッスン最大の特徴だ。比嘉真美子の場合は、飛ばしの能力を引き出すために、フォローを大きくするよう教えたという。「彼女はパワーがあるがため、手打になつて『インパクトで終わり』という打ち方になることがあつた。だから、もつとフォローを大きくしなさい」と教えました。それによつて、スイングアーケークも大きくなり、自分の力とクラブの遠心力、両方を使って飛ばせるようになつたんです」

フォローサイドが小さいのは、多くのアマチュアに共通する課題。比嘉のようにスイングアーケークを大きくするに

ある日の
比嘉真美子の
練習メニュー

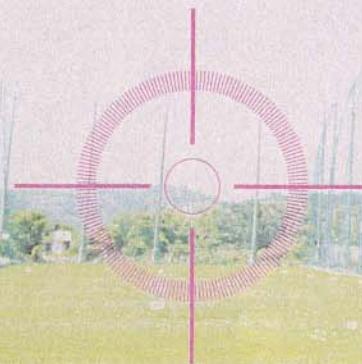
アプローチ	40球
アイアン	80球
フェアウェイウッド	30球
ドライバー	100球
ドライバーマン振り	30球
アイアン	70球
アプローチ	60球

POINT 1 練習の4分の1は
ドライバーを打つ

飛ばしが武器の比嘉は、練習の4分の1がドライバー。曲がってもいいから、とにかく『クラブを振る』ことで、飛ばしの体使いとバランスを引き出していく

POINT 2 120バーの力で振って
“振れる体”を作る

120バーのマン振りで30球。限界負荷を与えることで壁を越えさせる(より速い動きに対応できる体を作る)練習。30球打つと倒れるくらい思い切り打ったという



ドリル 1 フォローから
振り戻して
スwingする

フォローから振り戻してバックスイングし、球を打つ。ヘッドに振られる感覚を身につけ、スイングアクションを大きくする効果がある

この12番打席は、比嘉真美子の指定席。高校に入る頃には、200ドヤー先のネット中段に、バンバンぶち当てていたという。そんな彼女の「超マン振り練習法」とは?

200ドヤー先の
ネット中段にの
キヤリード
ブチ当てろ!!

ドリル 2 クローズスタンス
右つま先立ちで打つ

左足に重心を置くことで、スウェイするクセをなくす。インパクトで左の壁ができるのでフォローでヘッドを走らせる感覚も身につく

飛ばし屋真美子を作った、限界突破のマン振り練習法

“美らアドレス”が曲がらない秘訣です

見た目がきれいでバランスのよいアドレスは、ショットの方向性を安定させる。目指すはしのぶのアドレス

POINT 1 両足に均等に体重をかける

左右5対5で均等に体重をかけた構えが、もっとも自然にスwingを始動させやすい。この基本から、個性や打ち分ける球筋などに応じて配分を変えていく



POINT 2 お尻をかかとの上に乗せる

後方から見て、腰骨と土踏まずが一直線に並ぶのがバランスよい立ち方。お尻をかかとの上に乗せると、前傾角度が崩れにくいいアドレスになる



先生から
もう一言
重量挙げの
イメージを持とう



重量挙げのイメージで、中腰姿勢から、バーベルを胸のあたりに持ち上げるように立ち上がると、適度に上半身の力が抜けたい構えが作れる



鎖骨とのど仏の間の空間がスwingの“軸”。水を飲んだ時にのど仏が最後に下りるあたりだ

ゲの軸（中心）は、その三角形の底辺の真ん中、つまりのど仏の少し下にあるのです。この軸は、体が回転するなかで、多少左右に動きますが、大きくずれることはない。それを意識することで、ショットの正確性は格段によくなるのです

「ボールは、両肩とグリップが作る三角形の頂点の延長線上にあるヘッドで打つわけです。ということは、スwingの軸は、その三角形の底辺の真ん中、つまりのど仏の少し下にあるのです。この軸は、体が回転するなかで、多少左右に動きますが、大きくずれることはない。それを意識することで、ショットの正確性は格段によくなるのです」

のど仏の下が軸になるんです

諸見里しのぶの特徴は、天性の正確性と嘉数先生は言う。

「最初から自然に正しいスwingができる人が稀にいる。のど仏はそういう子でした」

のど仏の下を意識するとトップが正しい位置に上がる

軸を意識するとき、頭を止めようとして体は沈み込みやすく、背骨を意識すると伸び上がりやすい。のど仏の下を意識するのが、いちばんいいと嘉数先生は言う



手元が腰から腰の間は軸を動かさない



のど仏の下にあります！

曲げたくなかったら軸を安定させよう

名伯重
沖縄に
ある人そ
ういたる



のど仏の下を意識するとトップが正しい位置に上がる

軸を意識するとき、頭を止めようとすると体は沈み込みやすく、背骨を意識すると伸び上がりやすい。のど仏の下を意識するのが、いちばんいいと嘉数先生は言う



私が解説します!

愛弟子のスwingを師匠が語った

飛距離と方向性 2人それぞれの魅力

世界中の「あと何ヤード?」に
正確な距離を声で知らせます。
しかもゴルフバディー・ボイスなら、
操作はボタン1つでOKです。

世界中の
約35,000コース
データ収録済み
(2012年3月現在)



Hear (6))

ゴルフバディー・ボイス 希望小売価格 16,590円(税込)

GolfBuddy

www.golfbuddy.jp

株式会社ゴルフバディージャパン
0120-961-968

長所を生かす 理にかなつた動き

二人の弟子のスwingを
嘉数先生がチェック。まずは、
飛ばし屋の比嘉真美子から。
「彼女の飛ばしの秘訣は右腰、
右足の強さがあります。ダウ
ンスwingで右足を強く踏
み込み、体重を左サイドに乗
せていく。そして、インパクト
でその力を左足で受け止め
ることで、力を逃がさずヘッ
ドを走らせていくのです」
次に、正確性の諸見里のぶ。
「切り返し以降、腰のリード
でクラブが下りてきます。手
元が余計な動きをしていない
からプレーインが狂うことにな
いんです」

ヘッドを走らせ
スwing弧を
大きくしている



比嘉真美子

バックスwingにおける腰の回転を、右サイドでしっかり受け止め、トップで捻軸差を作っている。インパクト後も腕の三角形を崩さず、右腕をローテーションさせ、大きなスwingアーチにつなげている

見事な
オンプレーンの
スwing



諸見里のぶ

肩が90度回ったトップから腰のリードで切り返し、左腕を伸ばしたまま、右ひじの角度をキープしてインパクトを迎えるのがわかる。腕が余計なことをしない、理想のオンプレーンスwingだ

暑すぎて…
お父さんは
心が折れそうです



そのお父さん！お若いアナ!! 夏のゴルフって体に堪えますよね…。だからこそ、ケアは必要なのです!!
この気血ドリンク・救心内服液は、気の巡り・血の巡りを良くし、新陳代謝を高めて、気力・元気のない方の気つけに優れた効果を発揮します!! まだまだ暑いこの夏!! 是非お試し下さい!



救心内服液[®]

救心製薬株式会社 <http://www.kyushin.co.jp/> 詳しくはホームページで



嘉数先生のちとを“卒業”したときに、「トップとフォローが小さくならないように」と助言をもらったという比翼(当時の写真)

さい、そして、よいエーチを選びなさい」と、送り出されました。私は、まだまだゴルフアーティストでは発展途上だからこれから先、変えていかなければならぬことはいろいろあるだろうけれど、先生から教えてもらつた、大きなフォロースルーのダイナミックなスイングは残してまま進化していくたらと考へています」

比嘉真美子から嘉数先生へ ゴルフの感謝

先生とは この先も師弟の 関係でいたいと 思ひます

「父の知り合いだつた関係で、先生にはイチから、それこそクラブの握り方から教えていただけました。だから今私のスティングは全て嘉数先生から教わつたものだと思ってます。

**先生とは
この先も師弟の
関係でいたいと
思います**

今年から、私は九州に
移り、母からも先生から
も独り立ちしました。そ
れは、一流の選手は何で
も一人できぬといけ
ないと感じていたからで
す。先生には『これから
は自分でしつかりやりな

さい、そして、よいコートを選びなさい」と、送り出されました。

私は、まだまだゴルファーとしては発展途上だからこれから先、変えていかなければならぬことはいろいろあるだろうけれど、先生から教えてもらつた、大きなフォースルーやのダイナミックなスティングは残してまゝ進化していくたらどう考えておられます

卷之三

(比嘉真美子)

得意番手を作るともっとスコアが良くなる



ドライバー、アイアン、パター 3本でラウンドしてみませんか？

by 嘉数先生

目標は3本で80台を出すこと

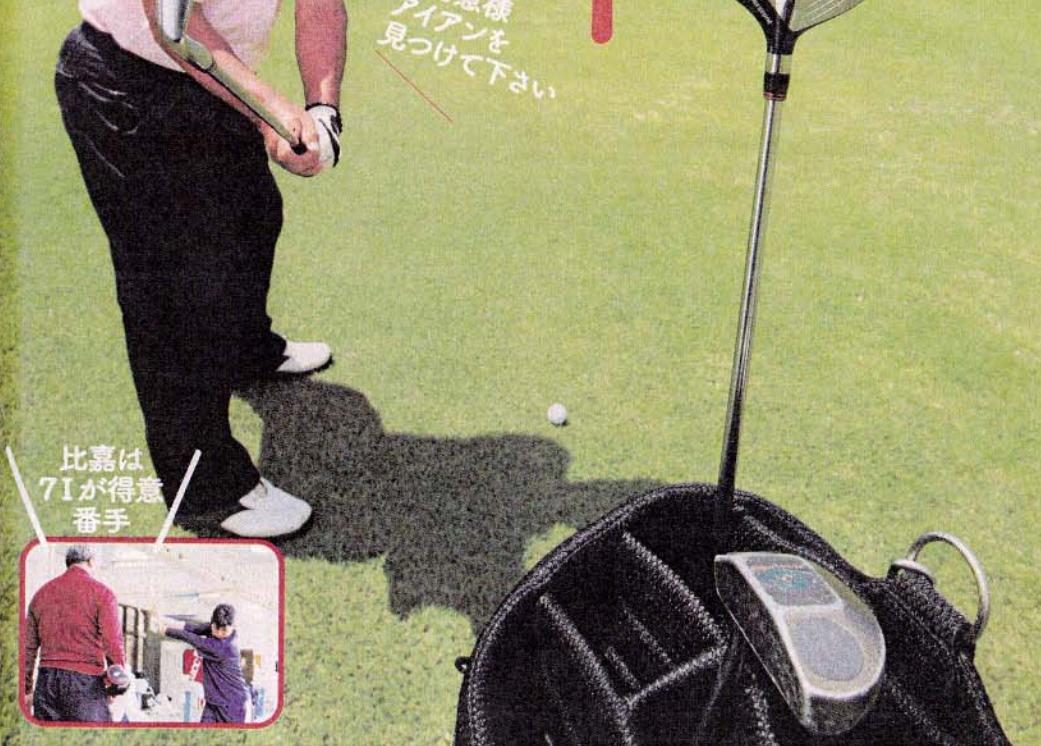
「個性を伸ばす」嘉数式では、絶対的な得意クラブを一本作らせる。

「子どもたちには、自分の好きな番手（アイアン）を徹底

的に練習させます。

スイング作りにもなるし、距離感の基準にもなりますからね。そして、その一本に自信があれば前後のクラブも打てるようになります。ドライバーとパターと、得意クラブ一本あれば、子どもたちは80台で回ってきますよ。

アマチュアは全番手打つて、まんべんなく上手くなろうとするが、その姿勢がそもそも達の最大の妨げになつてると嘉数先生は言う。一本徹底主義。やってみる価値ありました。



ドリル

1 ハーフショット打ち ▶ ミート率が上がる

得意クラブで、ハーフショットを徹底してやる。腕の三角形を崩さないことでミート率がアップし、ショットも安定する



POINT
フォローでおへそを目標方向に突き出す

ハーフショットも、体の回転で行うことが大切。フォローでおへそを目標に向いていく意識があるといい

ドリル

2 フォローだけ片手打ち ▶ 番手通りの距離が出せる

右手を放し、左手一本でフォローを取る。クラブの慣性に任せることで、ミート率、距離感が安定するとともに、大きなフォローを作る効果もある



POINT
クラブの慣性でフォローを取る

ヘッドの慣性に任せてフォローを出す。「右手で球を叩く」のではなく、「左手で球を拾う」イメージだ

比嘉は
71が得意
番手

嘉数先生のアカデミーに掲げられた一文字

感謝・感激・感性 五感を育てると 上達が早くなります

by 嘉数先生



感

スコアアップには
“五感”が大事ですよ

状況に対応する
感性を磨きたい

嘉数先生が校長を務めるアカデミーには校訓がある。それが『感』だ。

「自然のなかでやるゴルフは、『見る』、『聞く』、『感じる』ことで、さまざまな状況に対処をしていく。要するに『五感』を育てることが大事。また、ゴルフをすること、できることへの『感謝』、『感激』というものを感じて欲しい。子どもたちには、最初に『感』をテーマに作文を書いてもらう。これが唯一の入学条件のようなものです」

沖縄の地から、感性豊かな第二の諸見里、比嘉が生まれることを楽しみに。

